



~ 13
3724
5



門 13
3724
新編

新編

金瓶梅

五集上

帙 馬琴作
國貞画

甘泉堂精刊



壹

悪の善の敵之禍福離合の比隣之然りて一家の艱小孝子顯れ國乱れ忠
 臣出が果敢る策子物語の善と勸る與りて悪と瘴る趣と寫るる柳
 仁人君子忠義士孝子賢女の淫奔るる奸民如婦嬖妾の穢れは以て
 かりの西の啓りて奢れる一世の栄華と尚羨まば亦是人面獸心人丸彈を
 做らざる武松琴柱が孝悌徳義の非如企及びども人を鏡に我心を照らさるる
 程とらむ一善進め一悪退く此を思ひ彼と怕れて獨り慎む種子の做れりてその所
 為るる容るる世話と焼刀の枝のとれる物の本趣向いられ易らぬ作者の壁生草の幾
 までも存命の身を壽糸活るる金瓶の梅花の実ありまが烏澁を四集の伏りて
 去歳の休筆の急いとう久木の校合果れまて今茲の五集の殊更念入れ綴り申儀以序

天保 丁酉年秋九月上澣創稿
九年戊戌正月吉日新版

馬琴半仙戲述



曲水の御遊闘
鶏の故事

擬
其石鶏の
黒白未明の

長談
義それ

庵集
草

名歌
句調と

鳴く
東訛

云てし賛

あつもの
尾は老のれん

春雨乃
餌

南一味齋が
奴隷萬平

船館
帆九郎

寺并本身五具



鳥高
箕大夫



二王が妻の黒暗
天女の壁
鬼の女
房の鬼
神不測の境勇
族有方の所謂
是亦

巨婦
黒暗天
字雄

小相撲
行拔浦呂二郎

女郎花
まこととこがら
勝秋風
雷
雨

小相撲
蟻形山保止吉



小人罪
壁と抱
罪あり明の月
と花の矢
中る刃
顔の業
迷の盛速片頬焼
れ怨心同へ

恋多
身とら
られけり
福
福

西門屋の
王音寒八

西門屋の小厮
笑二

舊怨のまゝ復素

再出 賽秀御

武松

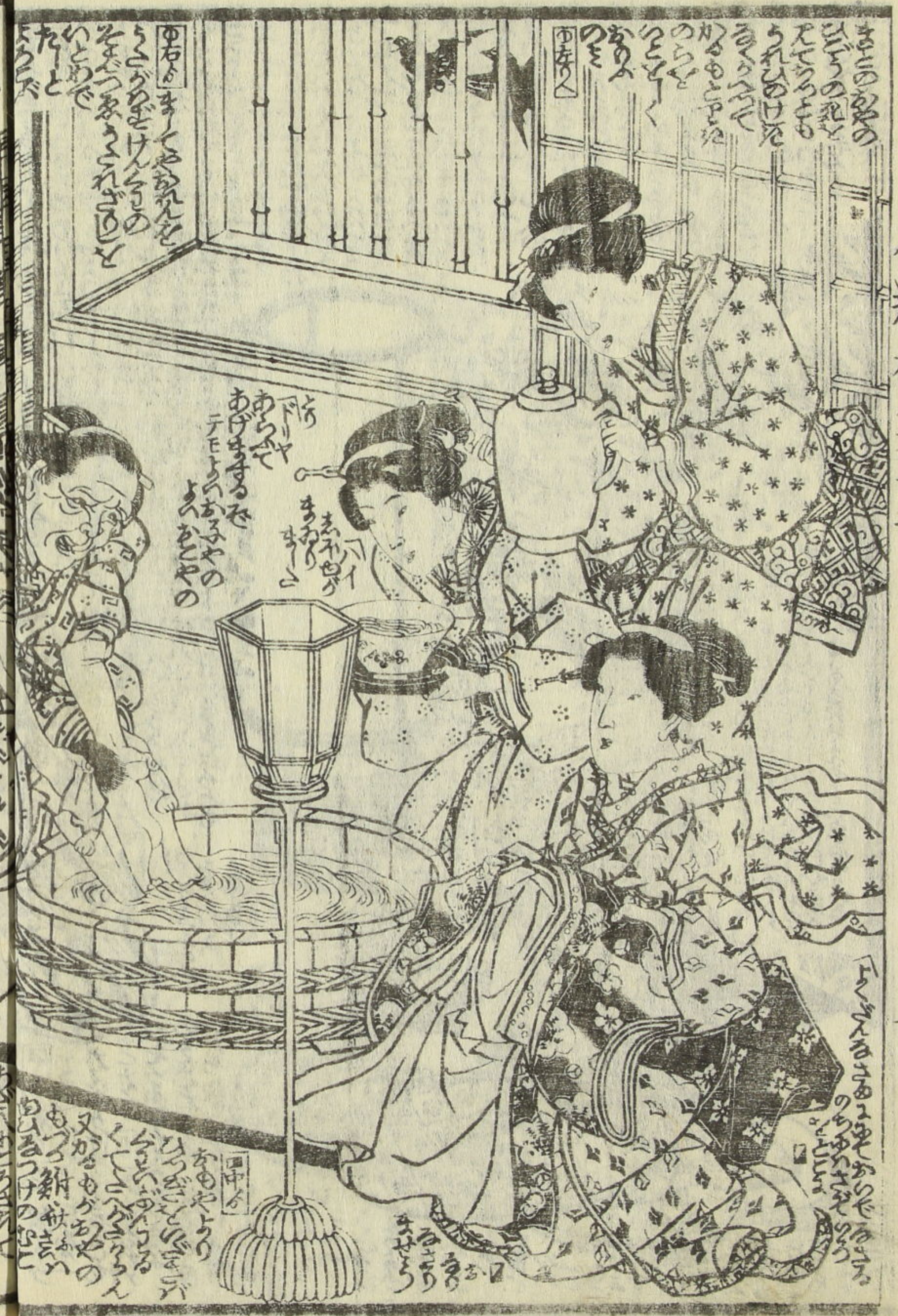


由るは身は是淡路の配所在の義侠
施恩の與めり
大敵を樂ふ
大功ありけむ
その折
見参る

貝闕の
澳泥姫



波の尻の
八重の朝路の時
金川やう月の宮媛



まづこの時の
てうりの花
うれいげを
かのもて
のらや
あひく
のら
あひく
あひく

あひくまてあひを
うらやまげん
をまてあひげり
いといで
たとい

あひくまてあひを
うらやまげん
をまてあひげり
いといで
たとい

あひくまてあひを
うらやまげん
をまてあひげり
いといで
たとい



あひくまてあひを
うらやまげん
をまてあひげり
いといで
たとい

あひくまてあひを
うらやまげん
をまてあひげり
いといで
たとい

あひくまてあひを
うらやまげん
をまてあひげり
いといで
たとい



一七五

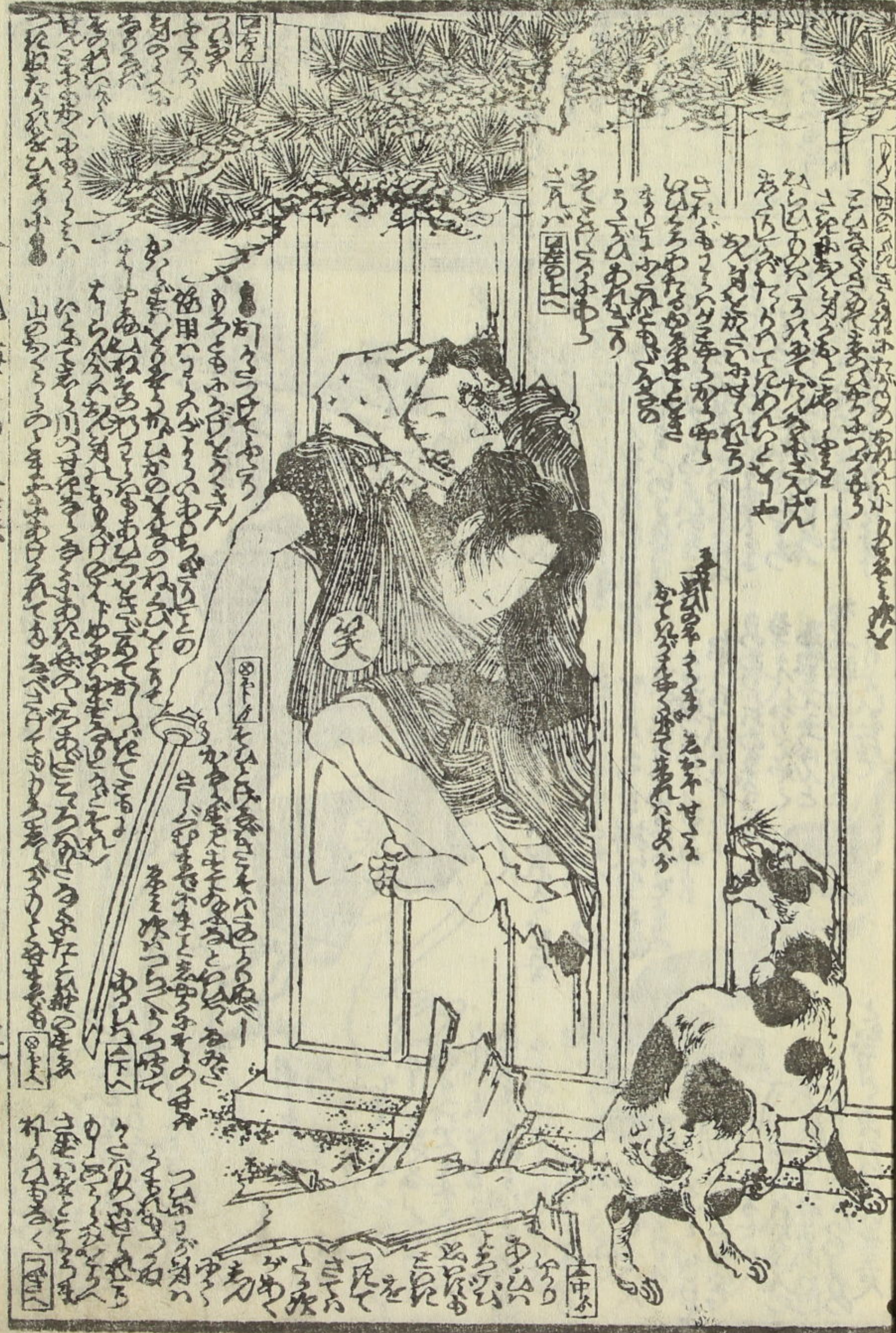
中

中

九



金井村第五回



金海集第五集

北

彩編
手籠
緜立集下
帙 馬琴作
國貞画

江戸芝神明前三嶋町
地本問屋和泉屋市兵衛





世のあり
あつたか
いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

世のあり
あつたか
いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか



世のあり
あつたか
いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

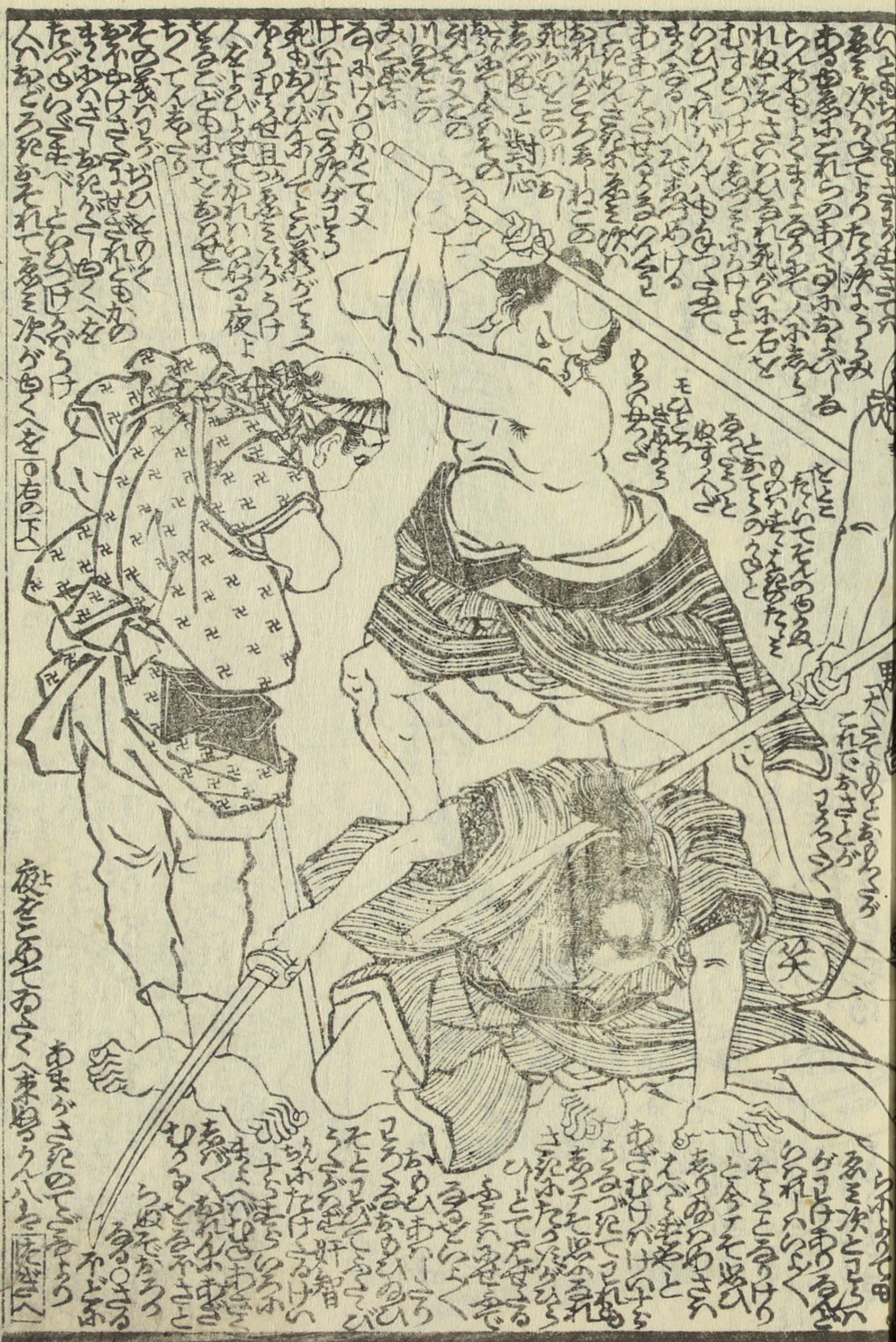
世のあり
あつたか
いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

いづれ
たか
うら
たか

世のあり
あつたか
いづれ
たか
うら
たか



あつたけの... 居る... 五加内... 寒



五加内... 五... 五加内... 五



あつたけの... 居る... 五加内... 兵



五加内... 五... 五加内... 謹



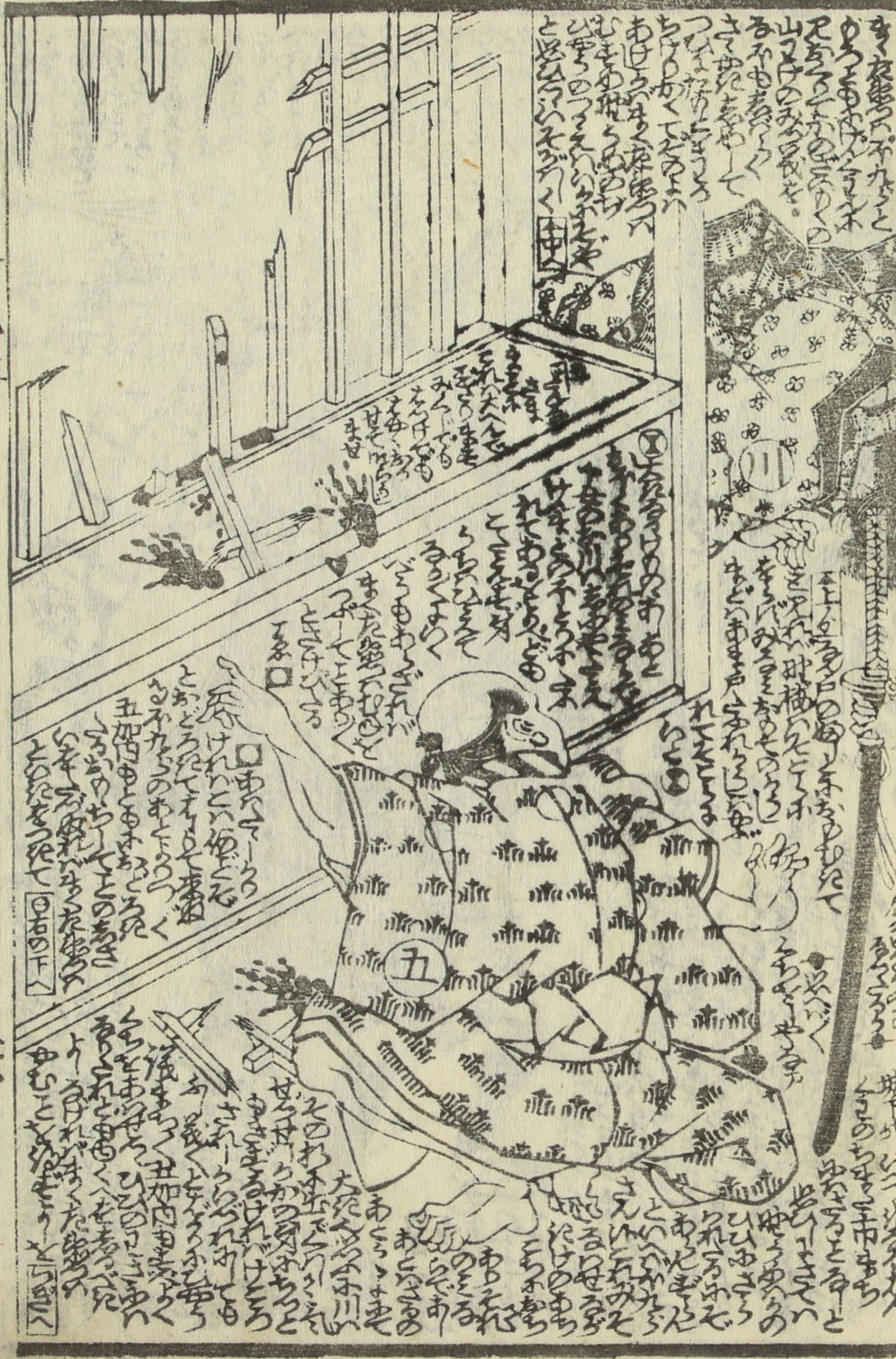




宮 水月 探湖







Vertical columns of Japanese text surrounding the illustration on the right page.



Vertical columns of Japanese text surrounding the illustration on the left page.



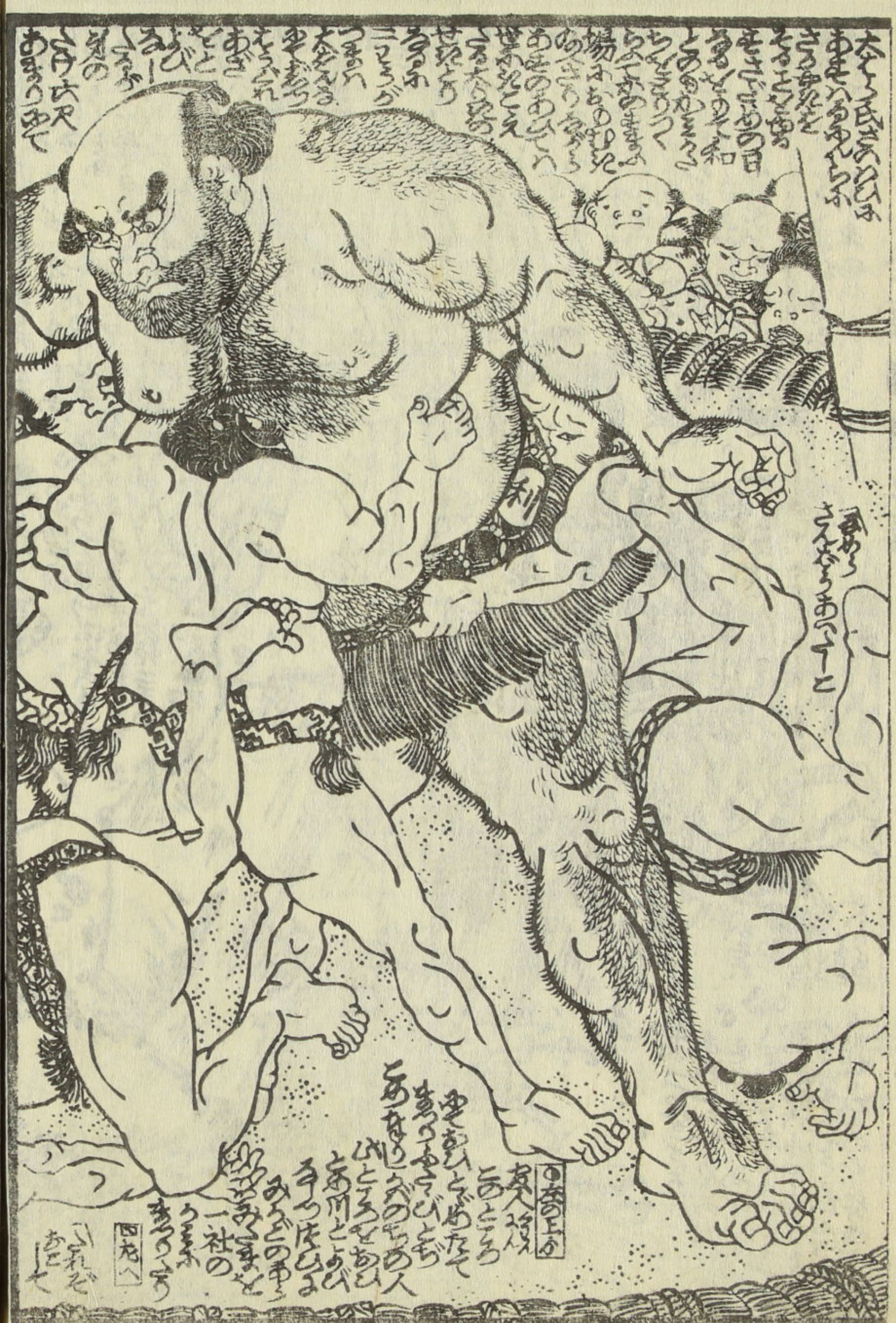






此は金瓶梅詞話の一場面を写したものである。描かれたのは、
 力士の相撲である。力士は裸で、腰に褌を巻いている。相撲は
 土俵の上で行われ、観客は周囲に集まっている。この挿絵は、
 物語の進行を補助するために描かれたものである。

力士の相撲は、昔から盛んな遊びである。力士は、
 力強い男の子から選ばれる。彼らは、幼少から
 鍛錬を受け、力をつける。相撲は、力と技巧の
 競い合いである。観客は、力士の力強い姿を
 見たいと集まる。この挿絵は、力士の相撲の
 様子を描いている。

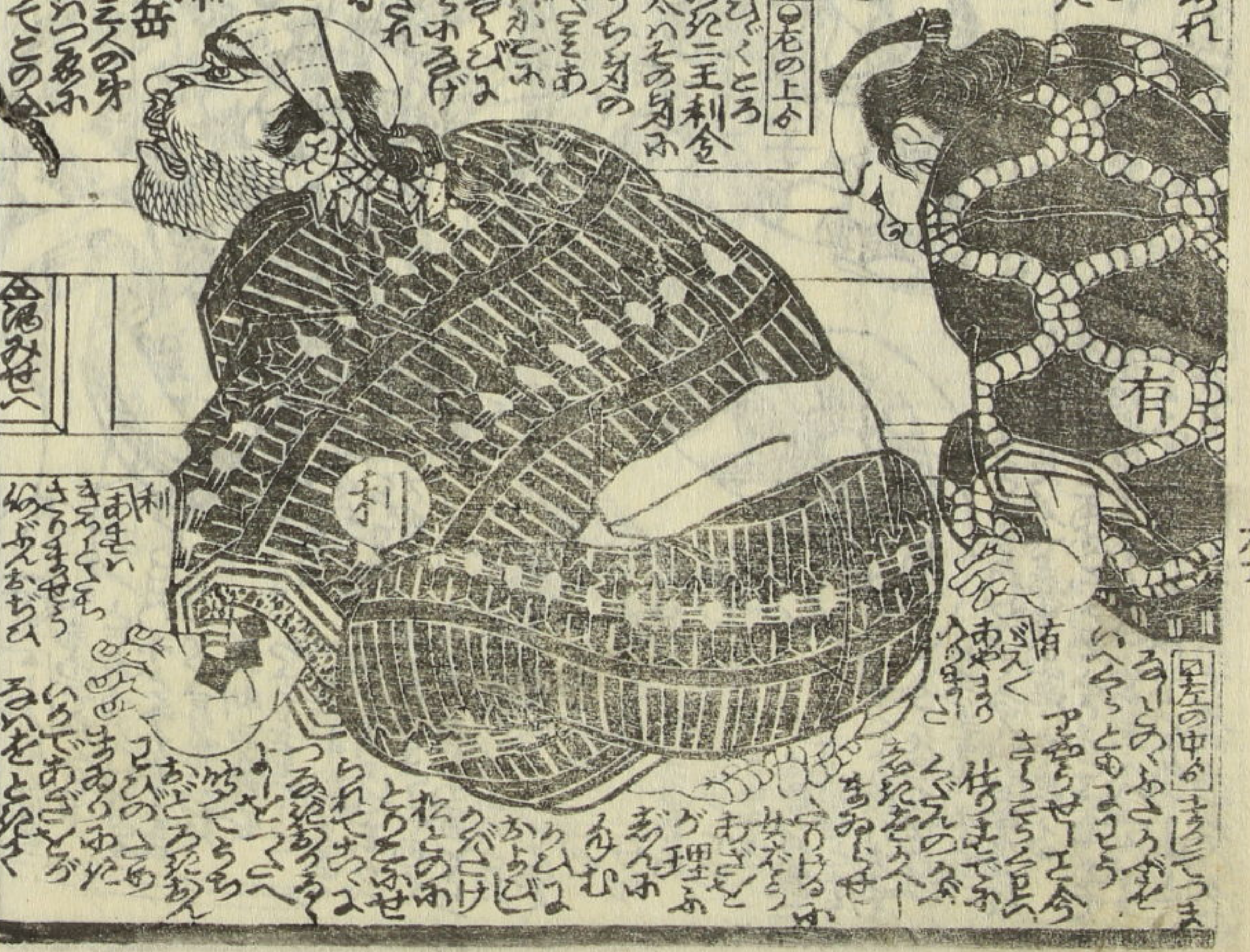


この挿絵は、力士の相撲の様子を描いている。力士は、
 力強い男の子から選ばれる。彼らは、幼少から
 鍛錬を受け、力をつける。相撲は、力と技巧の
 競い合いである。観客は、力士の力強い姿を
 見たいと集まる。この挿絵は、力士の相撲の
 様子を描いている。

力士の相撲は、昔から盛んな遊びである。力士は、
 力強い男の子から選ばれる。彼らは、幼少から
 鍛錬を受け、力をつける。相撲は、力と技巧の
 競い合いである。観客は、力士の力強い姿を
 見たいと集まる。この挿絵は、力士の相撲の
 様子を描いている。

初夜...
 施...
 利...
 有...
 利...

初夜...
 利...



よららるるあやかしな...
引まじりしうらな...
のた三王が...
岳たらカ...
まあて...
この人の...

家傳神女湯...
お秘の良方...
精製奇應丸...
熊胆黒丸...
婦人...
弘所元飯...
金匱救急丸...



家傳神女湯...
お秘の良方...
精製奇應丸...
熊胆黒丸...
婦人...
弘所元飯...
金匱救急丸...

家傳神女湯...
お秘の良方...
精製奇應丸...
熊胆黒丸...
婦人...
弘所元飯...
金匱救急丸...

馬琴作



國貞画

湖月百人一首探庫

源氏絵巻
女今川入

繪本名頭武者部類 前北斎筆

森玉百人一首

源氏絵巻 中本 全

姿百人一首小念禱

蘭山先生著
女用玉作

女用玉作...
たん...
お...
文...
た...
お...

鶴賀新内正本所

和泉屋市兵衛

